

第70期 中間報告書

2021年4月1日～2021年9月30日

LECIP
GROUP

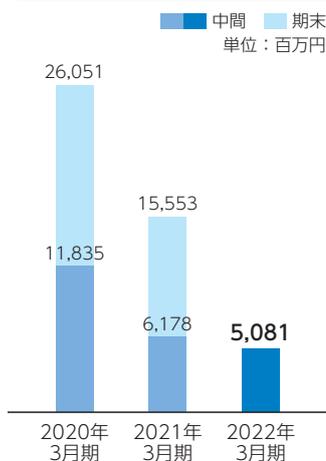
レシップホールディングス株式会社

証券コード：7213

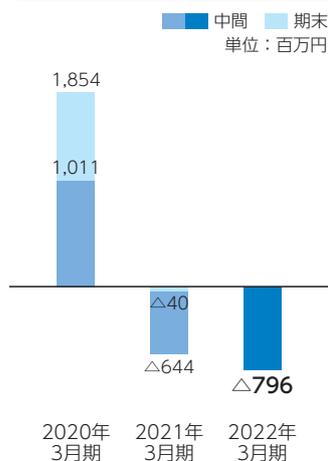
決算サマリー／Summary

決算の詳細情報は [レシップHD](#) [IR](#) [検索](#)

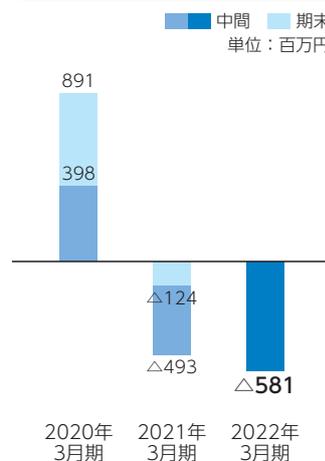
売上高



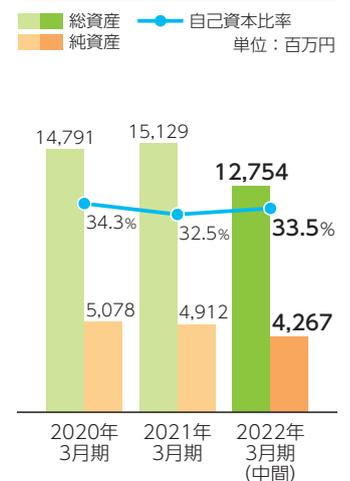
営業利益



親会社株主に帰属する 当期(四半期)純利益



総資産／純資産／自己資本比率



ポイント

- 新型コロナウイルス感染拡大の影響が続き、輸送機器事業・産業機器事業(エネルギー管理システム事業)とともに減収
- 収益認識会計基準の適用(売上計上時期の変更、有償受給取引)により減収
- 減収に伴い、損失計上

通期見通し

- 東南アジアにおけるロックダウンや、半導体需要の逼迫に伴う世界的な部品・部材不足の影響を受け、一部製品において生産の見通しが立っておらず、業績への影響額を予想することが困難な状況にあり、通期業績予想を未定とさせていただきます。

トピックス

乗車券購入アプリQUICK RIDEを導入
・長良川鉄道・岐阜バス

・海っ子バス

・帝産湖南交通

・熊本市交通局

4月

5月

7月

9月

10月

North County Transit Districtより運賃収受システムを受注

産業機器用急速充電器をリニューアル

トップメッセージ / Top Message



代表取締役社長
杉本 眞

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。
当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、世界的な半導体不足の影響による一部製造業の減産など、先行き不透明な状況が続きました。

このような状況の中、当第2四半期連結累計期間におきましては、売上面では輸送機器事業、産業機器事業（エネルギーマネジメントシステム事業）ともに前年同期実績を下回り、損益面では、減収の影響により、前年同期実績を下回る結果となりました。通期予想につきましては、世界的な部材不足の影響を受け、一部製品において生産の見通しが立っておらず、未定とさせていただいております。

コロナ禍の収束の兆しも見える中、今後の公共交通業界の回復による設備投資需要を確実に取り込むべく、快適な日常の実現に貢献する製品・システムの開発に努めてまいります。

引き続き、ご支援、ご指導の程よろしくお願い申し上げます。

事業別概況 / Business Segment Overview

輸送機器事業

路線バスや鉄道用のワンマンシステム機器をトータルに提供し、乗客の利便性向上をサポートしています。また、バス・鉄道・トラック・乗用車に搭載される室内用・室外用照明機器の製造・販売も行っています。

当第2四半期の営業概況

新型コロナウイルス感染拡大の影響による業界全体の設備投資の抑制傾向が続く、また前年の上期にあった首都圏向け車載用液晶表示器の大型案件の反動減による影響のため、減収となりました。また、収益認識会計基準の適用による売上計上時期の変更（出荷基準から検収基準）も減収に影響しました。

産業機器事業（エネルギーマネジメントシステム事業）

インバータ技術をベースとした産業用電源関連機器を提供するほか、子会社レシップ電子株式会社において自動車用電装品、産業機器関連の各種プリント基板実装事業も行っています。

当第2四半期の営業概況

電源ソリューション市場において、バッテリー式フォークリフト用充電器の売上が増加したものの、無停電電源装置や自家発電機用の自動運転装置などの売上が減少し、減収となりました。また、EMS市場においては、収益認識会計基準の適用による、自動車向けプリント基板実装の有償受給取引に係る計上方法の変更の影響により、減収となりました。

売上高

33億94百万円

前年同期比12.3%減

営業損益

△6億35百万円

前年同期は5億58百万円の営業損失

売上高

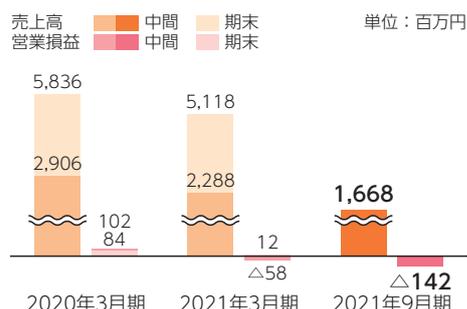
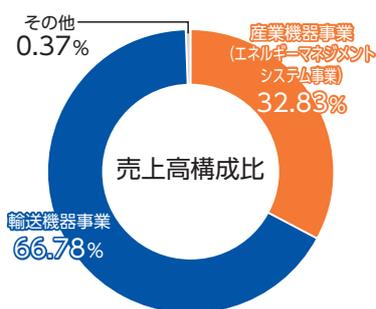
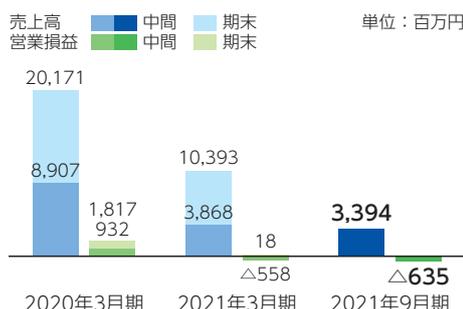
16億68百万円

前年同期比27.1%減

営業損益

△1億42百万円

前年同期は58百万円の営業損失



主な製品

バス・鉄道用システム機器

- ICカードシステム
- 運賃箱
- 整理券発行器
- OBC-VISION（液晶表示器）
- 行先表示器（EDS）
- LIVU（路線バス運行支援ユニット）
- 鉄道車両用照明



行先表示器（EDS）



鉄道車両用照明



運賃箱

主な製品

- フォークリフト用充電器
- 屋外用無停電電源装置
- LED電源
- 直管型LEDランプ
- ネオン変圧器（巻線式・電子式）
- プリント基板実装事業



プリント基板



フォークリフト用充電器



屋外用無停電電源装置

1 乗車券購入アプリQUICK RIDEの導入・利用が広がっています

レシップ株式会社が提供する乗車券購入アプリQUICK RIDEの導入と利用が広がっています。QUICK RIDEは、バス・鉄道の企画券・回数券・定期券を、いつでもどこでもキャッシュレスで購入できるアプリです。使い方は、乗降時にスマホ画面を乗務員や係員に見せるだけです。また、事業者は、導入にあたって新たに機器等を購入する必要がないため、コストをかけずにキャッシュレス決済を導入できます。

QUICK RIDEは、乗車券の購入から利用まで非接触で完結できることはもちろん、ウィズコロナの新しい生活様式における通勤・通学スタイルの変化により、定期券からの移行で利用が増えている回数券の取扱いが可能であるなど、時代のニーズに応えた強みのあるアプリです。今後は、レシップがこれまで培ってきた全国のバス・鉄道事業者の運賃収受に関するノウハウを活かし、特に定期券・回数券機能を強化することで、事業者・利用者双方が普段使いしやすいアプリを目指し、更なる利用拡大に努めます。

(2021年10月1日時点:導入事業者)

養老鉄道、東京ベイシティ交通、大阪シティバス、長良川鉄道、岐阜バス、海っ子バス(南知多コミュニティバス)、帝産湖南交通、熊本市交通局



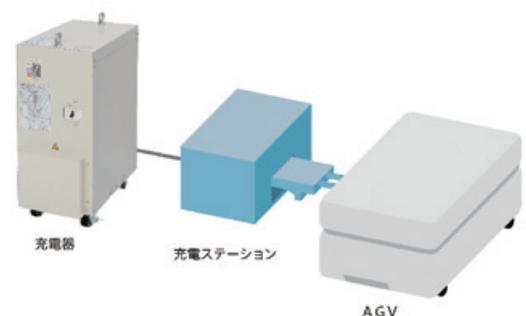

2 North County Transit Districtより運賃収受システムを受注

米国の連結子会社LECIP INC.は、米国カリフォルニア州北部サンディエゴ地方の公共交通機関運営会社North County Transit Districtへ、米国向け新型運賃箱LF-7000を含む運賃収受システムを納入することになりました。米国向け新型運賃箱LF-7000の初の本格導入事例です。運賃収受システムのうち、バックオフィスシステムは、SaaS型(クラウド上のソフトウェアをインターネット経由にて提供・利用するサービス形態)であり、契約期間10年の保守・サポートも請け負います。レシップグループ初のサブスクリプション型ビジネスモデルです。本件を足がかりに、これまでの売り切り型のシステム提供だけでなく、継続的に一定の利用料金を得ることができるシステム・サービスの提供など、新たなビジネスモデルに取り組むとともに、北米市場でのさらなる実績獲得に努めます。



3 急速充電器リニューアル

レシップ株式会社は、物流現場で使われるAGV(無人搬送車)や電動車などに使用できる急速充電器をリニューアルし、販売を開始しました。これまでの充電器では充電パターン(出力電圧・電流、充電方式、充電タイマなど)が固定されていましたが、リニューアルにより工場出荷以降もお客様自身で充電パターンを変更することができるようになりました。充電パターンのユーザー設定機能にはメモリ機能も搭載されており、従来は充電パターンごとに複数台用意する必要があった充電器を1台にまとめ、複数の充電パターンを簡単に切り替えて使うこともできます。電動化ニーズの高まりとリチウムイオンバッテリーの普及により、今まで以上に精度の高い電圧・電流が要求されており、機能と柔軟性を兼ね備えた市場ニーズに応えた製品です。



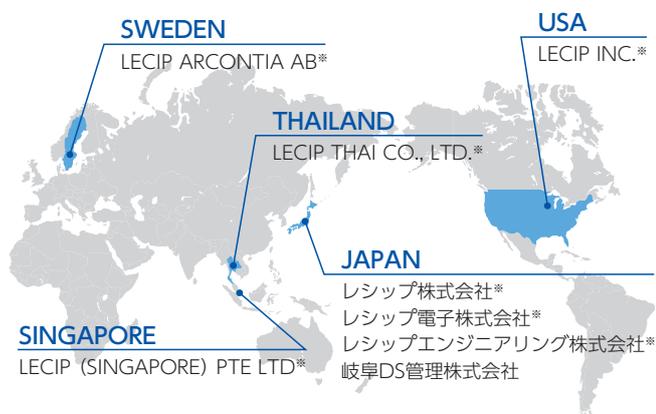
会社概要

商号 レシップホールディングス株式会社
(英文社名: LECIP HOLDINGS CORPORATION)
所在地 〒501-0401 岐阜県本巣市上保1260番地の2
TEL.058-324-3121 FAX.058-323-2597
設立 1953(昭和28)年3月
資本金 11億9,095万円
従業員 連結628名
上場取引所 東京証券取引所市場第一部
名古屋証券取引所市場第一部

役員

代表取締役社長 杉本 眞
専務取締役 山口 芳典
取締役 長野 晴夫
取締役 品川 典弘
取締役 三井 紘子
取締役 岩佐 幸治
取締役 北野 元昭
取締役 監査等委員 木村 静之(社外)
取締役 監査等委員 杉山 涼子(社外)
取締役 監査等委員 内木 一博(社外)

レシップグループ (*は連結対象会社)



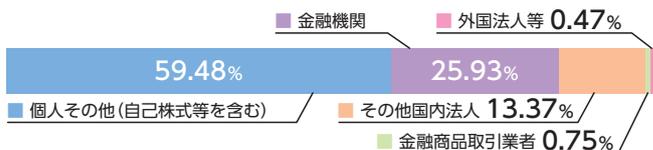
株式の状況

発行可能株式総数 44,000,000株
発行済株式総数 14,178,200株
株主数 17,415名

株主数推移



所有者別株式数分布



大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
レシップ社員持株会	1,057,640	7.6
名古屋中小企業投資育成株式会社	936,480	6.8
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	872,200	6.3
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(株式付与ESOP信託口)	580,570	4.2
株式会社十六銀行	560,000	4.0
杉本 眞	397,976	2.8
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(役員報酬BIP信託口)	349,706	2.5
楽天損害保険株式会社	300,000	2.1
レシップ取引先持株会	274,600	1.9
日本生命保険相互会社	260,000	1.8

(注) 持株比率は、自己株式(400,891株)を控除して計算しております。

株主メモ

事業年度 4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日 3月31日
定時株主総会 毎年6月
株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
Tel. 0120-232-711 (通話料無料)

電子公告により行う。【公告掲載URL <http://www.lecip.co.jp/hd/>】
(ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

公告の方法

ご注意

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にでもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

お問い合わせ先 **レシップホールディングス株式会社**

管理本部 総務部 〒501-0401 岐阜県本巣市上保1260番地の2
TEL. 058-324-3121 FAX. 058-323-2597
URL <http://www.lecip.co.jp/hd/>

UD FONT
見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。

